



青雲寮コース 北嶺

充実した6年間の学習・生活サポート体制
東京大学、国公立大学医学部医学科などの難関大進学をめざす

北嶺中・高等学校 [INFORMATION 2021-2022]



学校法人 希望学園
北嶺中・高等学校

互いに高め合う もう一つの家族



青雲寮の 目標

青雲寮生は、次に掲げる項目を目標として努力する。

1. 教科学習を中心とする勉学に取り組み、互いの向上発展に努める。
2. 相手を尊敬し、互いに信頼し合い、豊かな友情を育むことに努める。
3. 規律正しい共同生活を重んじ、礼儀正しく、北嶺の生徒としての品位を身につけるように努める。



寮監長（北嶺中・高等学校長）

谷地田 穰

Yachida Minoru

東京大学・医学部医学科をめざすなら青雲寮コース

北嶺中・高等学校では、開校より全人教育の一環として、希望者が入寮する「青雲寮」を併設し、寮生活を通じて生徒の成長をサポートしてきました。

進学実績が伸びるとともに、入学時から東京大学や医学部医学科などの難関大学への進学を希望する生徒が増え、彼らの夢や希望を実現させてあげたいと考えました。

そこで、学校での教育だけでなく、併設された「青雲寮」でも学習や生活をサポートする体制を整え、本校・青雲寮の教育方針に共感した志の高い生徒が入寮する「青雲寮コース」を2013年に開設しました。

青雲寮コース生は、学習の専門スタッフ（寮教諭や医学部生チューター）による学習指導を受けることができるほか、学校の先生が指導する「夜間講習」を受講することで、学習への意欲を高め、学習習慣を定着させることができます。また、生活面では寮母や寮監を中心とした生活支援のもと、安心して青雲寮で生活することで勉学に励むことができます。

全国から集まる志の高い仲間は、毎日の寝食を通じて、かけがえのない一生の友達となることでしょう。将来の進路を左右する中学・高校の6年間、自分の夢を実現させるためにも、青雲寮コースに入寮し自分の夢を実現させてみてはどうでしょうか。

2021年7月 新寮棟(S棟)が完成！

北嶺では教育活動を充実させるため、2015年に「学習棟」「新寮棟(C棟)」を新設しましたが、さらなる教育活動の発展をめざすため、校舎・寮の設備を拡充しています(2021年7月「新寮棟(S棟)」、2021年12月「新教室棟」完成予定)。

「新寮棟」には約60の寮室に加えて、大きな浴槽を完備した大展望風呂、約200名が一斉に集えるオープンスペースのミーティングルーム、ゆっくりくつろげるカフェテラス(食堂)、ラウンジ、自習カウンタースペースなどを設置し、寮生がさらに充実した生活を送れる環境をつくり上げます。8月・10月のオープンスクールでは、新寮棟(S棟)をご案内いたします。



東京大学、国公立医学部医学科 難関大学合格に強い北嶺・青雲寮コース

青雲寮コース生は、きめ細かな生活支援体制のもと、充実した学習サポートプログラムを受講することで、東京大学や医学部医学科などの難関大学への進学をめざします。学力の向上のみならず、決められたルールのもとで生活を行うことで自立心を身につけることができるほか、同じ目標を持った仲間とかけがえのない絆を深めることができます。

躍進する北嶺生 大学合格実績 が証明しています

青雲寮コース生から ● 最難関東京大学理科三類2名が現役で合格 ● 医学部医学科に30名が合格

大学入試合格状況	2021年度 ※過年度生も含む	
	学校全体(卒業生122名)	青雲寮コース生(卒業生39名)
東京大学	7名 (理科三類現役3名)	4名 (理科三類現役2名)
国公立医学部医学科	51名 (現役過去最多44名)	20名
私立医学部医学科	14名	10名
難関国立10大学※	40名	12名
一橋大学	3名	—
東京工業大学	1名	—
大阪大学	2名	1名
東北大学	5名(医学科1名)	2名(医学科1名)
北海道大学	21名(医学科6名)	5名(医学科1名)
札幌医科大学	15名(医学科15名)	3名(医学科3名)
旭川医科大学	5名(医学科5名)	3名(医学科3名)
慶應義塾大学	6名	3名
早稲田大学	7名	—
東京理科大学	11名	2名
国際基督教大学	1名	1名
上智大学	4名	—
国公立大学	131名	43名
私立大学	147名	41名

※難関国立10大学(東大・京大・北大・東北大・名大・阪大・九大・一橋大・東工大・神戸大)

青雲寮コースの充実したプログラム

1 多様な専門スタッフによる「フォロー体制」 青雲寮には生活や学習を支える「寮監・寮母・寮教諭・養護教諭(看護師)」がいるため、安心して6年間の生活を送ることができます。	2 学習指導／夜間講習 学校の先生や寮教諭による「寮生限定の夜間講習」を実施しています。学習時には、個別の質問にも対応しています。	3 専属スタッフによる個別指導 学習につまずいた寮生には、専属の寮教諭による1～2名対象の個別学習指導を行っています。
4 OB大学生(医学部生)・現役医師チューターによるサポート 本校を卒業した医学生や現役医師が毎日青雲寮を訪れ、寮生への学習サポートや進路相談を実施しています。	5 外国人講師による「英会話教室」 中学1・2年生を対象に、「英会話教室[SEA]」を開講し、グローバルプロジェクトのさまざまな取り組みに備えます。	6 北嶺OB(東大生や医師)による講演会・座談会の実施 大学生活を知り、職業観を育む進路指導の一環として、本校を卒業した東大生や現役医師による講演会や座談会を実施しています。



学習プログラム 〈寮生の学習〉

中学生は寮教諭やOB大学生チューターのサポートを受けながら学習室で、高校生は自室や学年の学習教室(自習室)で学習します。
中学生・高校生ともに、学校の先生や寮教諭による「夜間講習」にも取り組みます。

中学生の学習

学習時間は19:00~21:00、21:30~23:00の3時間半あり、全員が集まって学習する大きな学習室の個別ブースで学習に取り組みます。基本的には学校の予習・復習を中心に各自で学習をすすめますが、学習室内には寮教諭・OB大学生チューターの学習指導スタッフが巡回しているため、疑問があればすぐに解決することができ、効率的に学習を行うことができます。また、国語・数学・英語の三教科については、学校の授業の内容を深めるため、学校の先生や寮教諭による夜間講習を実施しています。習熟度に応じて、夜間講習は2クラス開講しています。



高校生の学習

学習時間は中学生と同じですが、高校生は自主自立を促すため、自室にて学習に取り組みます。環境を変えて学習したい寮生のために、各学年に与えられた学習教室やホールなどを自習スペースとして開放しています。寮教諭やOB大学生チューターが各部屋や自習スペースを巡回するため、疑問があればすぐに解決することができます。高校生にも学校の先生による夜間講習を実施し、高校2・3年生には、理科・社会の科目別の講習を開講しています(高校生は希望する寮生が参加)。高校3年生は一人部屋となり、より一層集中できる環境のもと、目標とする大学合格に向けて、高い向学心・自立心を持って学習に取り組みます。





特別学習

青雲寮生限定の「夜間講習」を実施。

寮教諭は、午後1時に出勤し、午後から学校の授業を受け持ち、そのまま深夜23時まで寮生の学習指導・生活指導にあたっています。

充実した学習 **多彩な学習プログラム**

special 1

学校の先生・寮教諭による 寮生限定の夜間講習

学校で授業を担当している先生・寮教諭が、青雲寮生の学習をサポートする夜間講習を行っています(19:00～)。中学生は習熟度別に2コースに分け、授業の復習や発展的な学習に取り組みます。高校3年生は、難関大学入試問題を使ったハイレベルな講習を受講することができます。難関大へ多くの生徒を合格させている「北嶺の先生・寮教諭」だからこそできる実践的な講習が行われています。

寮生夜間講習(19:00から開始) ※中学生は全員参加。

2021年度の例	中学1年生	中学2年生	中学3年生
月曜日	国語A・B	—	数学B
火曜日	英語A・B	数学A・B	数学A
水曜日	数学A・B	(英会話[SEA])	—
木曜日	(英会話[SEA])	国語A・B	国語A・B
金曜日	—	英語A・B	英語A・B
2021年度の例	高校1年生	高校2年生	高校3年生
月曜日	—	—	生物
火曜日	—	数学・化学	日本史・世界史
水曜日	英語A・B	英語A・B	英語A・B
木曜日	数学A・B	—	地理・化学
金曜日	—	物理・生物	数学・物理



special 2

寮教諭による個別指導

学習につまずいたときのサポートとして、学校でも授業を担当している寮教諭が特別学習指導の必要な寮生に対して個別指導にあたります。定期試験や小テストの結果に心配のあった寮生に対し、弱点を克服する指導を行うことで、学校の勉強に遅れないようにしています。学校と寮は毎日、密に連携を取っているため、個別指導が必要な寮生をすぐにピックアップすることができます。個別指導を行う寮教諭による指導は、青雲寮コースの魅力の一つになっています。

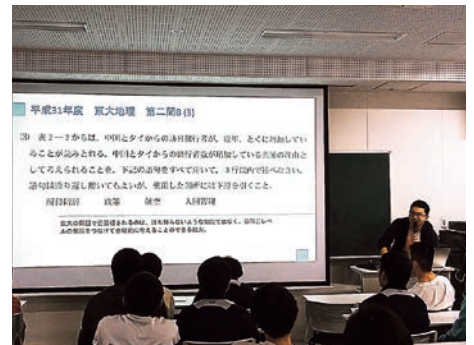


北海道大学、札幌医科大学医学部医学科に在籍のOBが質問に答え、進路相談にのっています。また、英会話専門の講師を招いた「英会話教室」を開講しています。

special 3

東大生や現役医師によるOB講演

青雲寮では、大学や社会の最前線で活躍する北嶺OBを招き、進路について考える「特別講演会」を実施しています。これまでに、東京大学文科二類や文科三類所属のOBによる「東大での勉強・大学生活」、東京大学大学院農学生命科学研究科所属のOBによる「脳科学の研究」、現役医師による「医学部での勉強」などについて講演を実施しました。同時に座談会も開催し、寮生が進学について深く考えることのできる絶好の機会となります。寮生は医学部生チューターをはじめ、北嶺OBと関わるが多いため、難関大学進学へのモチベーションを高めることができます。



special 4

医学部生(北嶺OB)を中心としたチューター制度

北嶺を卒業した北海道大学・札幌医科大学の医学部医学科などに在籍する27名の大学生が、チューターとして青雲寮を訪れ、寮生の学習をサポートしています。1日2～3名のチューターが寮教諭とともに、中学生が集まる学習室や高校生の自室や自習室を巡回し、寮生の学習の指導にあたっています。北嶺のカリキュラム・大学入試・大学生活を経験している先輩は、勉強方法・入試制度・大学の様子について話をしてくれる頼もしい存在になっています。成功した先輩との触れ合いを通じて、青雲寮生は大学進学への意欲を一層高めることができます。



special 5

「英会話教室」(SEA[SEIUN English Activity])

英会話専門の外部講師を招き、日常の英会話の能力を高める英会話教室を実施しています。青雲寮コースの中学1年生・中学2年生に必修化し、英会話が上達するよう努めます。北嶺のグローバルプロジェクトでは、ニュージーランド語学研修・ホームステイ(中学2年生～高校1年生)、京都大学に在籍する留学生との京都市内研修(中学3年生京都・奈良研修旅行)、ハーバード大学の学生を本校に招いた北嶺ハーバードキャンプ(中学3年生・高校1年生)、アメリカ・ハーバード大学およびマサチューセッツ工科大学における特別研修(高校1年生)など、外国人と交流する機会が多数あります。少しでも自分から英語を使ったコミュニケーションがとれるよう、2年かけて英会話力を高めます。





寮生の生活 サポート

帰寮してから18:45からHRがあり、19:00から自学自習や夜間講習を受講、23:30に消灯というのが日課です。土曜日や授業のない日曜日も、自主学習の時間が設定されているのが特徴です。

寮生の1日の生活例

寮生は決められた時間を守って生活することで、規則正しい生活習慣を身につけるとともに、自主的に行動して判断する自立心を身につけることができます。

平日は学校・寮生活に集中するため外出を禁止していますが、休日は仲間とともに外出することができます。

毎日過ごす仲間とは日に日に絆を深めることができ、人生にとってかけがえのない友人となります。





寮生の生活 サポート

青雲寮には、寮監・寮母・寮教諭・養護教諭（看護師）など、多くのスタッフが常駐し、目がすみずみまで行き届くため、寮生は家庭での生活と同様に安心して過ごすことができます。寮生活を充実させるため、パソコン・タブレットなどの電子機器、TVを多数設置しています。

寮での1日の生活

学校が終わって帰寮すると、19時の学習時間までは自由に過ごすことができます。部活に参加する寮生が多く見られますが、部活動が休みの日は、早めに入浴や食事をしたり、売店で買い物をしたり、パソコンやタブレット（iPad）を使ったり、TV観賞をしたりと、自由時間をゆったりと過ごします。

日曜日や休日には、自転車や公共交通機関を使って、スーパーや書店に買い物に出かける寮生が多く見られます。また、大スクリーンを使った映画鑑賞会や体育館・グラウンド開放に参加する寮生もいます。月に一度は、レクリエーションが開催され、仲間と一緒に遠くへ出かけて楽しい時間を過ごします。また、仲間とともに祝う誕生会も開催しています。



1Fホールのパソコン（インターネット）



テニスコート



2Fホール



屋外バスケットボールコート



トレーニングマシン



グラウンド開放



タブレット（iPad）の貸し出し



ボードゲームの貸し出し



フリースペース（楽器演奏）



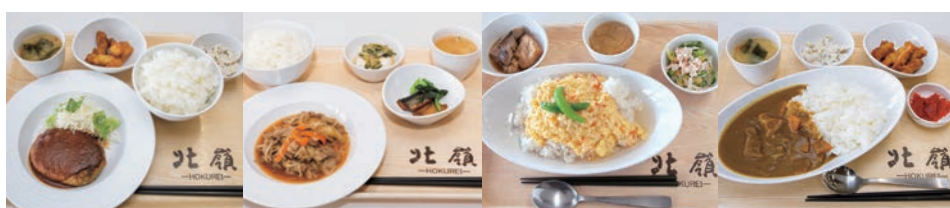
自転車の貸し出し

仲間と一緒に楽しめるボードゲーム・将棋・卓球台などを用意しているほか、ミニ図書館・ピアノ・電子オルガン・ギター・ドラム・屋外バスケットボールコートなど、自由時間であればいつでも利用することができ、楽しいひと時を過ごすことができます。

充実した食事メニュー



栄養面を考慮した多彩なメニューが、夜食も含めて毎日4食提供されています。朝食は和洋のbuffet方式、昼食は4種類の定食からの選択方式、夕食は全員が同じメニューとなっています。どのメニューも工夫が凝らされており、寮生からは飽きがこないと大好評です（全国ご当地メニュー、イベントメニューが提供されることもあります）。寮生の生活を支える「食」にも青雲寮は力を入れています。
※オープンスクールで試食いただけます。



チーズインハンバーグ

札幌名物ジンギスカン

カニと玉子のふわふわ丼

ビーフカレーライス



焼売の天ぷらチリソース

海老野菜天丼

鶏天と豆腐の揚げ出し

味噌野菜ラーメン

寮での生活Q&A

Q1 食事は？

朝・昼・夕・夜食の計4回、栄養バランスが考えられた食事を提供しています。昼食は2つの定食、カレー定食、ラーメン定食から選ぶことができます。食費は寮費に含まれています。

Q2 洗濯は？

専門のスタッフに洗濯してもらいます。翌日には、衣服は自分の棚に返却されます。個別で利用できる洗濯機もあり、自分で洗濯することもできます。

Q3 入浴・シャワーは？

1日4回の時間帯で、自由に利用することができます。大浴場が2つ、シャワールームは多数完備されています。シャンプーやボディーソープは、自分で用意したものを使用します。

Q4 病気・入院の対応は？

病気やケガの際は、保護者の方と相談し病院に搬送します。インフルエンザの際は、医務室に隔離して看病します。入院の場合は、保護者の方に代わり青雲寮スタッフが対応を行います。受診後は、保護者の方に必ず状況をお伝えします。

1日のスケジュール

	平日	休日		平日・休日
起床	7:00	7:30	夕食	16:30～18:30
点呼・清掃	7:10～7:15	7:30～	寮生ホームルーム	18:45
朝食	7:00～8:00	7:30～8:30	学習(前半)	19:00～20:00/20:10～21:00
登校	～8:20	自由時間 (昼食11:30～12:30) (体育館・グラウンド開放) (映画鑑賞) (レクリエーション)	休憩・夜食	21:00～21:25
昼食	12:40～13:20		学習(後半)	21:30～23:00(土曜日は自由時間)
入浴	15:30～18:50 ※希望者は下記の時間も入浴できます。 6:00～7:00 21:00～21:30 23:00～23:30		消灯	23:30
			延灯学習	(高校1年生・2年生)23:00～0:30 (高校3年生)23:00～1:00

※平日は原則外出不可(ただし、遠方の保護者が来られた場合は外出を許可しています)。休日は外出可(17:30までに帰寮)。



充実したレクリエーションがある青雲寮

中学2年生 前田 和樹

Maeda Kazuki

兵庫県 芦屋市立朝日ヶ丘小学校出身

私は自立した生活を送りたいと思い、青雲寮に入寮しました。入寮時には多くの友達との生活に不安を感じましたが、今では仲間と楽しい生活を送ることができ、入寮して良かったと思っています。

青雲寮の良い点は学習環境が整っていること、そして生活に潤いを与えてくれる多くのレクリエーションがあることです。レクリエーションの中で私が1番楽しかったのはスキー遠足です。関西出身のためスキーは上手ではありませんが、赤井川村にあるスキー場「キロスノーワールド」で、友人たちと自然を満喫しながら滑りを楽しみました。

青雲寮では、先輩たちと交流を深めることができます。入寮時の歓迎レクリエーションでは、先輩方とチームを組み、一緒に優勝を目指すことで私たちを和ませてくれました。青雲寮は楽しい行事が多く、仲間や先輩も優しいので安心して生活を送ることができます。

自然と仲良くなることができる青雲寮

中学3年生 服部 想吾

Hattori Sogo

愛知県 私立名進研小学校出身

青雲寮の生活について不安に思っている受験生が多いかと思いますが、私も入寮当時は家族との距離が離れたことに戸惑いを感じました。青雲寮は決まったスケジュールがあり、小学校の頃とは違う生活スタイルのため、少々寝不足になることもありましたが、だんだんと友達が増え、学校の授業にも慣れ、今では小学校の頃よりも楽しい毎日を過ごすことができます。

友達と本当に仲良くやっていけるのか、という心配をする受験生もいるかと思いますが、その点は心配無用です。なぜかと言うと、中学1年生から高校2年生の間は基本的に2人部屋で過ごし、同室の友達と過ごす時間が増えることで、自然と仲が良くなっていきます。そこから、どんどん交友の輪が広がっていきます。友人は時として、定期試験や模擬試験で互いに向上し合うライバルにもなるため、毎日とても刺激的な生活を送ることができます。

医学部進学をめざし青雲寮コースを選択

高校1年生 伊藤 響

Ito Hibiki

千葉県 千葉市立稲毛第二小学校出身

医学部進学をめざしていたため、国公立医学部の進学実績がとても良い北嶺を志望しました。また、共同生活を通して緊張感のある環境の中で、学習意欲を高めたいと思い、青雲寮への入寮を決めました。

青雲寮には、先輩・後輩が分け隔てなく楽しい時間を過ごせるレクリエーションが毎月あります。12月のクリスマスパーティーでは、クイズ大会、豪華な景品が当たるビンゴ大会などがあり、全寮生で和気あいあいと楽しむことができます。

高校生になり、北嶺入学・青雲寮入寮を選んだことを思い返し、現在何をするべきなのかを改めて考えています。北嶺2000日の折り返しを迎えた今、青雲寮の学習プログラムを活用し、自分がめざす医学部進学に向け仲間とともに切磋琢磨していきたいと思っています。

青雲寮コースの魅力ある学習サポート体制

高校2年生 原口 陽向

Haraguchi Hinata

北海道 札幌市立美香保小学校出身

私は札幌市内に在住していますが、青雲寮コースの充実した学習プログラムに惹かれて入寮を決意しました。青雲寮は学校に隣接しているので、通学にかかる時間を学習時間に充てることができます。さらには、入試で選抜された優秀な仲間たちがいつもそばにいるため、友人たちの頑張りに感化されて意欲的に学習を進めることができます。

青雲寮での夜間の学習では、北大や札幌医大に在籍しているOB医学生チューター、寮教諭に定期的に部屋を巡回してもらえるため、わからない所があってもすぐに教えてもらえ、学習がはかどります。学校の先生の夜間講習では、学校での学習内容を復習することができ、知識を定着させることができます。また、定期試験に向けては、担当の寮教諭との面談で、学習目標やスケジュールをしっかりと立てることができます。

東京大学 理科三類合格

青雲寮コース3期生 現役合格

(学校30期生)

澤田 健太 Sawada Kenta

北海道 富良野市立扇山小学校出身



私は自宅が札幌市外にあり、通学することができなかったため、青雲寮へ入寮することを決めました。最初の頃は慣れない環境や生活に不安を感じていましたが、青雲寮のレクリエーションや日々の生活を通して、だんだんと同期の仲間と親しくなっていきました。学年が上がるにつれて寮生どうしの絆は一層深まり、その結束力は勉強面でも生活面でも現れるようになりました。勉強に対する意識が高い同期の仲間から刺激を受け、自主的に勉強する姿勢を身につけることができるようになったと思います。青雲寮のメリットは、通学時間を削減できること、さらには青雲寮独自の学習サポートシステムがあること、仲間と切磋琢磨できることです。青雲寮に入寮し、学力を向上させるとともに協調性を身につけることができたため、自分の将来に向けて大きく前進することができました。

東京大学 理科三類合格

青雲寮コース3期生 現役合格

(学校30期生)

齋藤 凜大 Saito Rindai

北海道 八雲町立八雲小学校出身



私は北海道の地方の出身のため、北嶺中学校入学と同時に青雲寮に入寮しました。最初は慣れない環境と親元を離れての生活に不安を感じることもありましたが、次第に友達もでき、どんどん青雲寮が居心地の良い場所になっていきました。当初は帰省後に寮に戻る時、「寮に行く」と言っていたのが、やがて「寮に帰る」と言うようになり、最終的には寮を自分の家のように思うようになりました。青雲寮では意欲のある仲間達に恵まれ、彼らと切磋琢磨しあうことで、自身の学力を磨くことができました。さらには、寮の先生方、チューターの方々による手厚い学習支援、寮母さんや、食堂のスタッフを始めとする職員の方々による生活支援のお陰で、私は自分の夢であった志望校に合格することができました。青雲寮は、勉強にも部活動にも打ち込むことができ、さらには将来の財産となる友人もできた本当に素晴らしい場所でした。

北海道大学 医学部医学科合格

青雲寮コース3期生 現役合格

(学校30期生)

佐藤 建 Sato Takeru

秋田県 秋田市立御所野小学校出身



私は秋田県出身ですが、青雲寮コースの充実した学習プログラムに惹かれて入寮を決めました。青雲寮は学校と隣接しており、通学にまったく時間を取られないため、部活動のラグビーと勉強を両立させることができました。青雲寮では、6年間生活をともにする仲間がいつもそばにいて、気軽に質問したり話し合えたりできたため、困った時の大きな心の支えになりました。また、学習環境がとても整っていて集中しやすく、質問があればOB大学生チューターや寮教諭が対応してくださり、すぐに問題解決をして前に進むことができました。自室のみならず、自習室も完備されており、気分を変えて学習することもできました。寮母や看護師の手厚い生活支援、青雲寮で行われる様々なレクリエーションにより、この6年間、楽しく安心して生活を送ることができ、第一志望校に合格することができました。

札幌医科大学 医学部医学科合格

青雲寮コース3期生 現役合格

(学校30期生)

依田 有暉 Yoda Yuki

北海道 教育大学附属釧路小学校出身

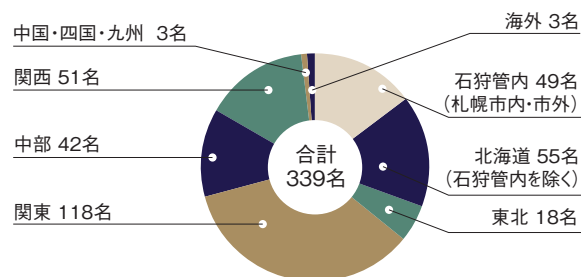


私は北海道の釧路市に住んでいましたが、幼少から医師になることを希望し、国公立医学部医学科の合格率の高い北嶺中学校に入学し、そして青雲寮に入寮することを決意しました。青雲寮では仲間と一緒に6年間食事や入浴など生活の場を共にしたため、協調性を身につけることができたとともに、一生の財産となるかけがえのない友人をつくることができました。学習面については、全国各地からの学習意欲の高い仲間が多く、日々刺激を受けることができたため、熱心に学習に打ち込むことができました。親元を離れて暮らすことに不安を感じていましたが、寮母・寮監・寮の先生方、そして仲間の支えもあり、安心して生活を送ることができました。今では北嶺への入学を決断したこと、本当に良かったと思っています。

寮生の出身地域別数

青雲寮では、全国22都道府県（海外）から集まった339名の寮生がともに生活を送っています。

札幌市内の生徒も青雲寮コースに所属し、目標に向かって寮生活に励んでいます。



■ 全国22都道府県（海外）から集まった青雲寮コース生（2021年4月現在）

北海道 104			東北 18			関東 118			中部 42			関西 51			中国・四国・九州 3			海外 3		
石狩管内	49	胆振・日高	9	青森県	3	東京都	61	新潟県	1	大阪府	27	岡山県	1	ソウル	1					
札幌市内	48	上川	9	岩手県	5	神奈川県	26	静岡県	9	京都府	8	愛媛県	1	バンコク	1					
札幌近郊	1	十勝	9	宮城県	8	埼玉県	6	愛知県	29	兵庫県	14	福岡県	1	モスクワ	1					
空知	6	釧路・根室	2	福島県	2	千葉県	20	岐阜県	3	奈良県	2									
後志	5	オホーツク	8			栃木県	2													
渡島・檜山	7					茨城県	3													
																				合計 339

※出身小学校の所在地で分類



青雲寮の スタッフ

青雲寮は寮監長1名、副寮監長2名、寮母2名、寮教諭13名、寮監1名、家庭教師的寮監1名、養護教諭(看護師)2名の22名が常勤しているほか、多くのスタッフにより、寮生の生活をサポートしています。



寮監長(北嶺中・高等学校長)
谷地 田 穰
Yachida Minoru

寮生が安心して毎日の生活を送り、保護者の方に心配をかけないよう、多くのスタッフで寮生の学習面・生活面をサポートします。保護者の方にはブログを通じて、寮生の生活の様子を毎日お知らせしています。レクリエーションがあるときには、写真や動画をアップし、寮生の生き生きとした活動の様子をお伝えしています。



副寮監長・寮監 4名
副寮監長 **井口 一司**
Iguchi Kazushi

中学・高校の6年間は、人生の中で心身ともに大きく成長する時期です。その大切な時期を一緒に過ごし、その成長を見守ることができる仕事にやりがいを感じています。時には厳しい指導・助言をすることもありますが、温かい目で見守ることを忘れずに寮生と向き合っています。私たちの目標は、寮生に青雲寮に入寮して良かった、保護者の皆様にも青雲寮に入寮させて良かった、と卒業時に言っていただくことです。



寮母 2名
寮母 **中川原 真理**
Nakagawara Mari

青雲寮スタッフが協力して、一人ひとりに寄り添いながら愛情を注ぎ、寮生の生活をサポートしています。2名の寮母がその中心となり、いつも寮生の傍で要望に応えながら、仲間と一緒に6年間過ごしていけるようお手伝いしていきます。寮生が体も心も落ち着けて、安心して生活できる場所、それが青雲寮です。

※入院の場合は、寮母が毎日病室に行き、寮生のお世話をしますので、保護者の方が寮に来られなくても問題ありません。



養護教諭・看護師 2名
養護教諭(看護師)
池田 知絵
Ikeda Chie

青雲寮では、寮生が怪我をしてしまった場合、養護教諭を中心に応急処置を行います。捻挫、骨折や頭部打撲をはじめ、様々な怪我の対応を行っています。インフルエンザなどの感染症の場合は、医務室で看病して、毎日看護記録を付けています。保護者の皆様と連絡を取り合いながら病院受診の判断をしています。持病がある場合は入寮前に保護者と相談し、養護教諭が指導しながら自己管理ができるようにサポートしていきます。



寮教諭 13名
寮生の学習面・生活面、両方を全力でサポート

[英語科] **坪田 直也** Tsubota Naoya

私たち寮教諭は、寮生の夜間の学習サポートや日々の生活指導を行っています。学習面では学校と連携をとりながら、寮生一人ひとりに合った支援を行っています。生活指導では、集団生活で求められるルールやマナーの指導を行うとともに、細かに面談を実施することによって、親身になって寮生に寄り添えるよう心掛けています。

私は学校の先生、寮教諭の両方の指導経験がありますが、寮生が学校と寮で見せる顔は異なっていることが多く、双方の経験を通じて寮生の心情の変化にいち早く気づけるように注意を払っています。

寮教諭の1日の動向

出勤	5時間目～7時間目 学校の授業	寮生の 生活指導	寮生 HR	寮生の学習指導
13:00	13:30～16:30	16:30～18:45		19:00～23:00

寮教諭は学校の午後の授業を担当しながら、放課後から夜間にかけては寮生の生活指導・学習指導にあたります。13名の寮教諭は全員学校の授業を担当しているため、寮生の学習の習熟状況を把握しています。また、学校の先生と密に連携をとり、宿題の確認・小テスト結果・寮生の授業の様子などの情報交換を行っているため、寮生一人ひとりに対して的確な面談・学習指導を行うことができます。

寮生を支える 青雲寮スタッフ

生活面

寮監・寮母

養護教諭(看護師)

食堂／洗濯／売店スタッフ

寮生

英会話講師(英会話教室)

現役医師／大学生チューター

学校の先生(夜間講習)

学習面

寮教諭(生活指導・学習指導)

日本の学校では北嶺が初導入 「全身消毒液噴霧装置」を設置

集団生活を送る寮生の健康面を考え、2020年3月から、株式会社「ピーキューテクノ」が開発した「全身消毒液噴霧装置《スリー・オブ・ディフェンス》」と「消毒液《アミノエリアneo》」を導入しています。この消毒液は、アルコールや塩素系消毒液よりもインフルエンザウイルスやコロナウイルスを不活性化する効果が高いと期待されています。また、2020年9月には学校にも同装置を設置しています。



ワクチン接種実施

青雲寮では毎年、10月～11月に、インフルエンザの流行に備えて、インフルエンザワクチン接種を行っています。青雲寮まで医師に来ていただき、ほぼ全員の寮生が接種します。



現役医師／大学生チューター 27名

北嶺の先輩として、学習・進路指導を担当

- ◆北海道大学大学院 医学研究院特任助教(現役医師) 1名
- ◆北海道大学 医学部医学科学生 16名
- ◆グリネル大学(アメリカアイオワ州) 1名

- ◆札幌医科大学 医学部医学科学生 7名
- ◆北海道大学 文学部学生 2名

北嶺OB(29期生) 北海道大学医学部医学科2年生
富樫 陸 Togashi Riku

チューターが寮生に対して最も役に立てることは、北嶺での学習の進め方や北嶺6年間の生活方法を的確にアドバイスすることができることです。ともに北嶺生活を過ごした親しみのある後輩ということもあり、私たちチューターは特別な感情で親身になって寮生を応援することができます。つい先日、大学受験を経験したチューターは、受験生が苦手とする理系科目の難易度の高い問題から基礎的な問題まで、5教科バランスよく指導することが可能です。自分の進路を実現させるためにも、気軽に声をかけてください。



北嶺OB(26期生) 札幌医科大学医学部医学科5年生
山崎 悠矢 Yamazaki Yuya

私たち北嶺OBチューターは、北嶺6年間の経験を活かし、寮生に対して学習面や生活面で的確なアドバイスをすることができます。寮生一人ひとりの北嶺での過ごし方、めざす進路は十人十色ですが、大学生であるチューターとの面談や会話を通じて、学校生活・寮生活・進路選択の参考となるよう日々接することを心がけています。医学部志望の寮生が多いため、医学部での実習・授業の内容を話すことが多々ありますが、自分の経験を活かした指導ができるのも楽しみの一つです。



北嶺OB(28期生) 北海道大学文学部3年生
小坂 拓生 Kosaka Hiromu

チューター制度の良い点は、北嶺という同じ学校で経験したことを踏まえながら、寮生と同じ目線で学習や進路、生活の相談に乗れることです。寮教諭だけではなくチューターもいることによって、一人でも多くの個別の質問に対応することができるのも青雲寮コースの強みです。寮生は学習につまずくことなく、問題をすぐに解決することで前に進むことができ、さらには知識の定着がより確かなものになっていきます。医学部生だけではなく文系専門の私のようなチューターもいますので、チューター制度をぜひ効果的に利用してください。





年間行事

青雲寮のレクリエーションの多くは、寮生自身で企画・運営を行います。
中学生や高校生の学年を超えた交流が行えるのも魅力の1つです。
学外での行事も豊富にあり、仲間との絆をさらに深めることができます。

4月 ●入寮式
●ボウリング大会

5月 ●札幌ドーム
プロ野球観戦

6月 ●寮生vs教職員朝野球大会
●定山溪温泉・プール旅行

7月 ●野外ジンギスカンパーティー
●テーブルマナー講習会

8月 ●ニュージーランド短期留学・
ホームステイ

9月 ●ルスツ遊園地遠足

10月 ●野外ジンギスカン
●農業体験(稲刈り)

11月 ●酪農体験
●プロバスケ
●秋のお食事会

12月 ●もちつき大会
●クリスマスバザー



入寮式



野外ジンギスカンパーティー



ニュージーランド短期留学(ホームステイ)



ボウリング大会



テーブルマナー講習会



札幌ドームプロ野球観戦



ニュージーランド短期留学(語学研修)



寮生VS教職員朝野球大会



定山溪温泉・プール旅行



ルスツリゾート
ルスツ遊園地遠足



青雲寮のサポート体制

1 学習

- 寮教諭による学習指導
- 夜間講習(学校の先生・寮教諭)
- 専属スタッフによる個別学習指導
- 本校OBの医学部生・現役医師を中心としたチューター制度
- 英会話専門の講師による英会話教室(SEA)

2 生活

- 寮監・寮母・寮教諭・寮生担任(学校の先生)によるサポート
- 養護教諭(看護師)による健康サポート
- 寮教諭・寮生担任との面談、寮生ホームルームの実施
- カウンセラーとの面談
- 学校医による予防接種

3 環境

- ホールにパソコンを設置
- タブレット(iPad)の貸し出し
- 映画鑑賞・体育館開放・グラウンド開放(毎週日曜日・定期試験終了後)
- ミニ図書室
- 屋外バスケットボールコート
- 自転車の貸し出し(50台)

4 食事

- 栄養バランスのとれた食事の提供
- ご当地メニューやイベントメニューの提供
- 朝食・昼食・夕食・夜食の4食提供
- 保護者会からのスペシャルディナー(月1回)

5 連携

- 保護者との電話連絡(寮教諭が1日2家庭以上に電話)
- [中学生] 寮生連絡票の配信(定期試験後、年5回)
- [高校生] 寮監・チューター報告書の配信(毎月末)
- たらんぼの会[寮生保護者の会]の実施

6 日誌

- 青雲寮日誌(ブログ)
日常生活の様子やレクリエーションの様子を、写真や動画を通じて毎日配信します。
(※寮生・ご家族の皆様限定)

カンパニー
刈り)

ボール観戦

ーティー

1月 ●スキー遠足

2月 ●さっぽろ雪まつり見学ツアー

3月 ●卒寮生を囲む会

酪農体験

もちつき大会

クリスマスパーティー

スキー遠足

プロバスケットボール観戦

さっぽろ雪まつり見学ツアー

秋のお食事会

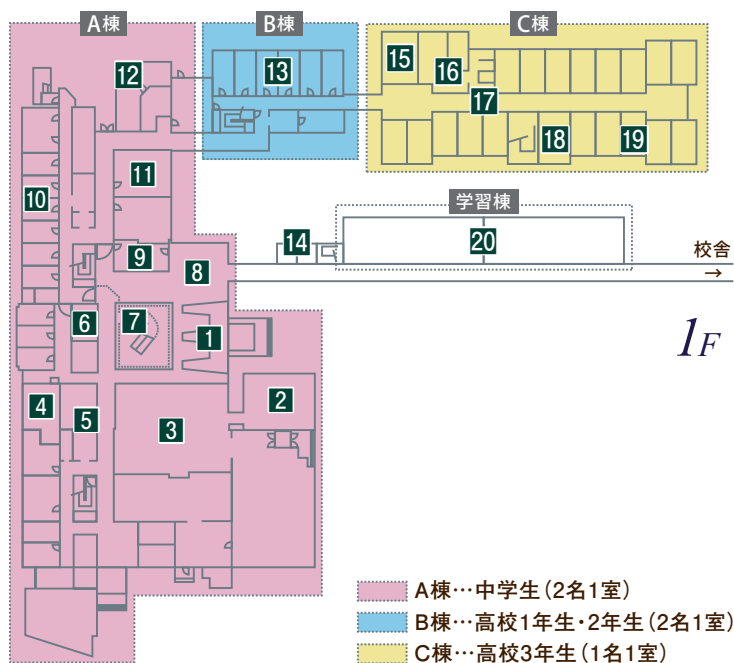
誕生会(※毎月実施)

青雲寮の施設

青雲寮は校舎と連結しており、寮生が生活する176の部屋があります。中学生が一齐に集まって学習する中学生学習室、学年別の6つの自習室、個別指導に使用する補習室、ミニ図書館など、学習に関する多くの部屋を設置しています。350名の大人数が一齐に食事をとることができる大食堂をはじめ、大浴場やシャワールーム、洗濯室や乾燥室なども完備しています。

2021年7月完成(予定) 新寮棟(S棟)の施設

- 寮室 63部屋 ● 大展望風呂
- オープンスペースミーティングルーム(200名)
- ラウンジ ● カフェテラス(食堂)
- 自習カウンター などが新設されます。



1 玄関



5 洗濯室・乾燥室



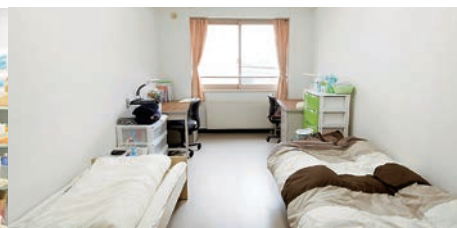
9 寮職員室



2 フリールーム



6 売店



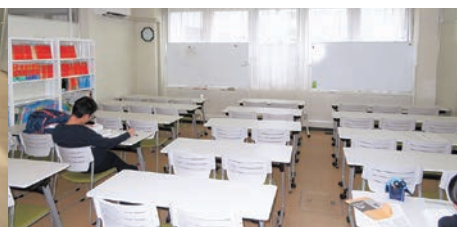
10 A棟 寮室



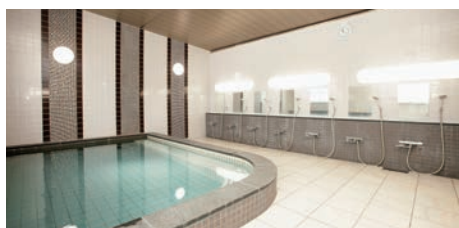
3 大食堂



7 トレーニングマシン



11 高校3年生自習室



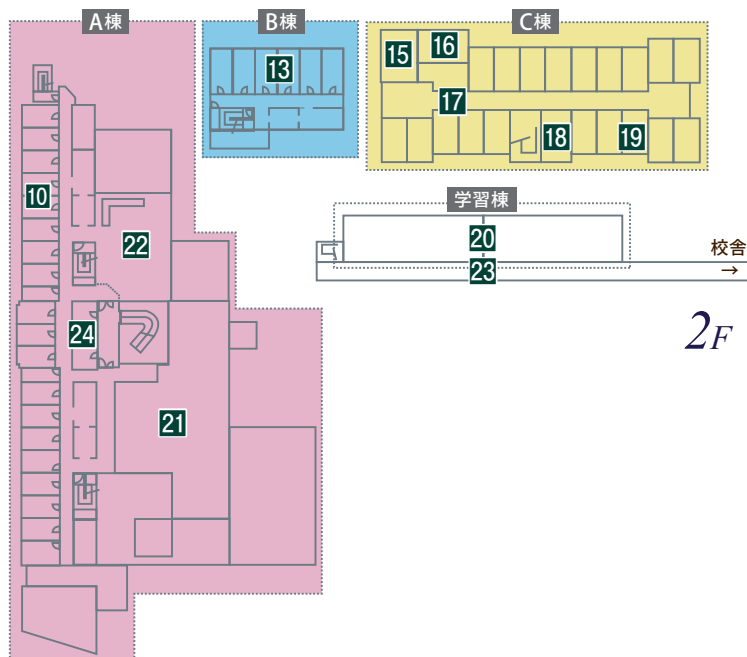
4 大浴場



8 1F ホール



12 シャワールーム



2F



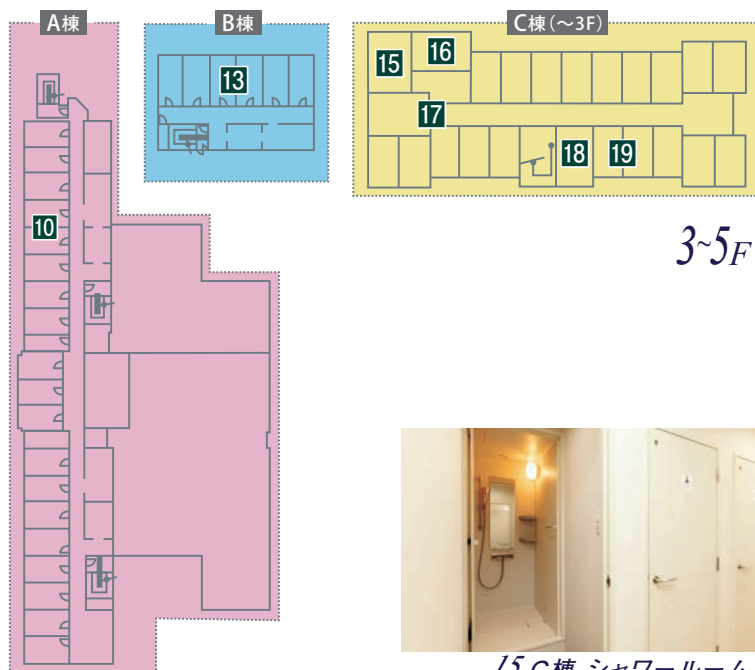
18 C棟 ラウンジ



19 C棟 寮室



20 学年自習室



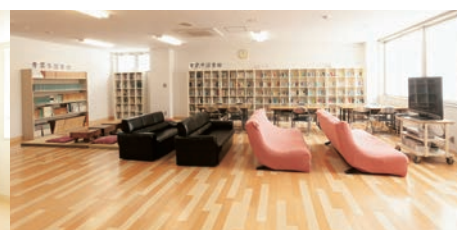
3~5F



21 中学生の学習室



15 C棟 シャワールーム



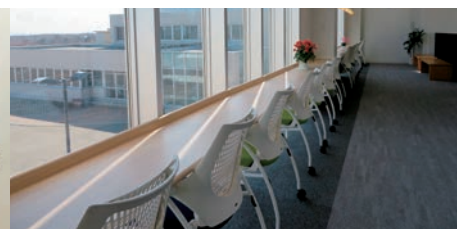
22 2F ホール



13 B棟 寮室



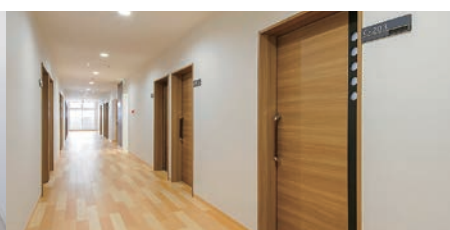
16 C棟 洗面所



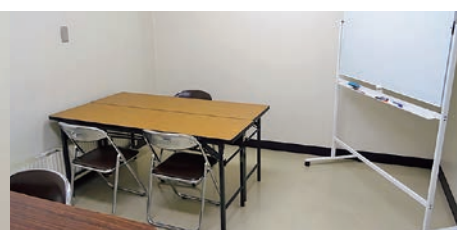
23 学習カウンター



14 面談室



17 C棟 廊下



24 2F 相談室



青雲寮コース Q&A

青雲寮では、全校生徒の約45% (339名) が共同生活を送っています。

寮生活を初めて体験するお子様や保護者の方は、さまざまな不安や疑問があると思います。
ここでは皆様からよくいただく、いろいろなご質問にお答えします。

Q1

入寮するメリットは？

決められたルールのもと、規則正しく生活を送ることで、自主性を身につけることができます。多くの仲間、先輩・後輩との交流を通じて、礼儀や社会的な規範を学ぶこともできます。

Q2

通学時間は？

青雲寮は学校と連結されているため、徒歩0分で登校できます。通学時間がかからないため、時間を有効に活用することができます。

Q3

携帯電話の使用は？

スマートフォンはさまざまなトラブルの原因となるため、ガラケー型（折りたたみ式）の携帯電話の持ち込みを認めています。中学生は寮職員室で管理し、自由時間のみ使用できます。

Q4

寮生との連絡方法は？

青雲寮に電話をいただければ、すぐに放送で呼び出します。寮生には自由時間を使って、携帯メールなどで保護者と毎日連絡をとるよう指導しています。

Q5

寮生活の様子を知るには？

寮生のご家族が閲覧できる「青雲寮日誌（ブログ）」を開設しています。寮のスタッフが毎日、寮生の生活の様子を写真付きで紹介しています。レクリエーションでは、動画も配信します。

Q6

寮から保護者への連絡は？

本校が保護者との連絡で利用している「mypa」ネット配信システムを使い、お小遣いの利用状況・定期試験や模試結果・学習状況をお伝えする家庭連絡票を配信します。また、最低月に2回以上、保護者に直接電話連絡をして情報交換を行っています。

Q7

帰省の時期は？

年に5回（春休み・GW・夏休み・秋休み・冬休み）帰省します。帰省日は予めお知らせしますので、早めにJRや航空券の手配ができます。帰省・帰寮時には、地下鉄大谷地駅や新千歳空港との間に、送迎バスを運行します。

Q8

保護者の来校は？

参観日（5月/10月）、学校祭（7月）、懇談週間（10月）に来校する保護者が多くいますが、いつでも来校していただけます。予定が合わない場合は、来校の必要はありません。

Q9

寝具や家具は？

机・ベッド・ロッカータンスなどを用意していますので、家具の持ち込みの必要は基本的にあります。貸布団や貸シーツ（別途費用）を利用できますが、自分に合った寝具を持ち込んでも構いません。

Q10

何人部屋? 部屋替えは?

高校2年生までは同学年の二人部屋、高校3年生は一人部屋となります。部屋替えは年に5回実施し、あらかじめ寮生と面談を行ってルームメイトを決めています。

Q11

お金の管理は?

中学生の財布は、寮職員室で管理しています。高校生は鍵のついたロッカーを利用して、貴重品を管理できます。お金が必要な時は、寮スタッフに申請してお小遣い口座から引き出せます。

Q12

通塾や家庭教師は?

青雲寮には充実した学習サポートがあるため、塾や予備校へ通ったり、家庭教師をつけたりする必要はありません。どうしても必要と思われる場合は、寮のスタッフや学級担任に相談してください。

Q13

パソコン(ネット)環境は?

寮にはWi-Fi環境があり、設置されたパソコンを使ってインターネットの閲覧や文書等の作成ができます。タブレット(iPad)の貸し出しも行っています。また、学校内にも自由に利用できるパソコンを多数設置しています。

Q14

新聞・雑誌・TVは?

スポーツ新聞を含む7種類の新聞、科学誌などの月刊誌を寮の1Fホールに用意しています。TVは6台設置し、自由時間に視聴できます。

Q15

日用品の購入は?

青雲寮内に売店があるので、日用品やお菓子などを購入(利用分はお小遣い口座から引き落とし)できます。ジュース・アイス・お菓子の自販機はいつでも利用できます。休日に、近隣のスーパーで日用品を購入する寮生もいます。

Q16

ゲーム機・タブレット(iPad)の持ち込みは?

ゲーム機、個人用のタブレット(iPad)は、持ち込みを禁止しています。青雲寮で貸し出しているタブレット(iPad)やパソコンを使って、ゲームをすることは認めています。ただし、学習などで使用する場合は、寮職員室に預けて必要な時に使用できます(要相談)。

Q17

外出・門限は?

平日は原則、外出することができません。土・日・休日は外出できますが、外出届を必ず提出し、17時30分までに帰寮してもらいます。

Q18

休日の過ごし方は?

学校の体育館・グラウンドを開放しているほか、映画鑑賞会も開催します。月に1回、レクリエーションで外出します。日用品や書籍購入のため、近隣のスーパーや書店に出かける寮生もいます。

Q19

休日の交通手段は?

5月～11月は、自転車を利用して外出できます(50台設置)。徒歩10分で、地下鉄福住駅行のバス停があり、バスを利用して外出することもできます。

Q20

災害時の対応は?

3日分の食糧・水、全員分の毛布・懐中電灯・携帯ラジオを備蓄しています。2018年の北海道胆振東部地震では、本校OB・関係者から多くの食糧・物資の提供を受けました。

Q21

保険証・住民票(住所変更)は?

保険証(原本)を持参していただき、緊急時に備えて寮職員室で保管します。住民票の写し(一部・抄本)を入寮時に提出していただきますが、住所は現在の居住地のままとなり、変更の必要はありません。



寮スタッフ一同、皆さんの入寮を心からお待ちしています。

心を育む寮生活

校舎と並び立つ建物が青雲寮。

「教養」と「友愛」を育むことを寮訓に掲げ、全校生徒の約4割がともに生活を送ります。
規律ある生活の中で、寝食をともにする多くの仲間は、豊かな心を育む大切な存在となり、
もう一つの家族として、かけがえのないものとなっています。

学校法人 希望学園

北嶺中・高等学校

〒004-0839 札幌市清田区真栄448番地の1
TEL.011-883-4651(代表) FAX.011-884-1616

青雲寮 TEL.011-881-9431
FAX.011-881-9440

詳しくはホームページから

<https://www.kibou.ac.jp/hokurei/>



北嶺中・高等学校
QRコード

ほくれい で検索